



## 復活節第2主日（神のいつくしみの主日）ミサでのお説教

カトリック甲府・塩山教会 主任司祭 芹沢 博仁

復活したイエスが弟子たちに現れる。わたしたちにとって復活したキリストが、現れてくださるということ、そしてその復活を信じられるということは、現実の中でわたしたちが体験できる中で、どういうことにつながっているのか、また重ねることができるのだろうか？

2年ほど前になりますが、2021年、東日本大震災から10年ということ、でいろいろな特集が組まれていた中のひとつの話です。何人かの方がテレビ番組に出てお話をされていましたが、この方の話はとても私には印象深かったですし今日の福音の箇所ともつながるかなとも思います。宮城県に住んでいるKさんという方が、ある夢を見たというところからなんですが、こんな内容で話されました。



「またあの悪夢にうなされた。近所の子供三人をなんとか救いだした時のこと、私はひとりを肩車し二人を両脇にかかえ胸まで水に浸かりながら進んでいた。そんなとき「助けてください。動けないんです」と女性の声が聞こえてくる。「ごめんなさい」どうすることもできませんでした。数日後、あの声の女性は遺体で見つかったと聞きました。一年後、勇気を出して女性の夫に謝りに行きました。「助けられなくて申し訳ありません」頭を下げる私に夫はこう声をかけてくれました。「妻の最後を聞いてよかったです。」

大震災の時でなくともいろいろな災害とか事故とかそういう中で、自分は生き残ったけれども人を助けられなかった。そんな経験をする人はたくさん今までもいたと思いますし、これからもきっといるだろうと思います。でもこの人が抱えていた傷、あるいは夢でもどう私たちはどう理解して意味づけしていく、あるいは価値づけをしていくことができるだろうか？

「悪夢にうなされました」と冒頭、話し始められたのですが、この悪夢・夢を良心の呵責としてみるか、助けを求めたのに見捨てられた女性の恨みや怨念とかそういうものとしても見る人もいるかもしれません。ですから私たちが体験していることをそれがなんであるかというのは、それを見る人・聞く人の解釈によるのでしょう。

今日の福音の箇所ではヨハネの復活したキリストの出現の物語では、他の福音書に比べても特徴が大きくありますけど、その中の一つに

「あなたがたに平和があるように」と言われた。そう言って、手とわき腹とをお見せになった。

手とわき腹を見せて「ほら、もう傷もなくなって十字架に架けられる前と同じになったよ」と見せたのか？それともトマスが「この手をわき腹に入れてみなければ」と言うように、手に傷があり、わき腹にも傷があるということを見せたのか？そこには傷跡があったとは書かれていませんが傷跡が消えていたとも書かれてはいないわけです。私は、傷跡があったと読んでいますけども、この傷は、イエスが受けた苦しみのしるしでもあるわけですけど、でもあの十字架に架けられて殺されたイエスだというしるしでもあるわけですね。私たちは傷を負うとまあだいたい隠します。隠す理由はいろいろとあるかもしれませんが、でもその傷がある人にとっては別のことのしるしになる。あるいは同じような傷を負っている人たちにとっては、この傷を負っても生きていけるのだというしるしにもなり得る。すくなくともヨハネは、1日目も8日の後にもイエスがそのしるし・傷を見せたと。あるいは「触れろ」と言われたと私たちに告げます。今日のヨハネ福音書の朗読の中では、派遣という意味もありますし、みんなと一緒にいなかった・みんなと同じ体験が出来なかったというトマスの苦しみもあるかもしれない。そして「信じなさい」と言われるように信仰を求められてもいる。でも私たちはいったいどんな信仰を求められているのだろうか？決して苦しみとか悩みとか、あるいは心に傷を負っているとか、そうしたことは、弱いからとか敗者・負けた者とかそういうしるしではなくて、それでも生きていくというしるしとして私たちは受け取ることが、理解することができるだろうか？

先ほどのKさんの夢のお話も、Kさんご自身は悪夢だとうなされたとおっしゃっていますが、必ずしもそれだけではないかもしれない。自分の最後をほんとうに伝えてほしいとそんな死者からの願いかもしれない。それは決して恨みとか呪いではなくてという解釈もできるだろう。私たちは自分が信じていることからこうした自分自身の体験もあるし他の人の体験もありますけど、それをどう理解するのか？それをこの復活節を通して今年も深めていけたらいいなと思います。

少なくとも私たちは十字架に架けられたイエスを復活させた神を信じているし、私たちもまた復活させられることを希望して信じている。でもそれは神が私たちに生きるということを実際に与えたいと思われているのだ。ですから私たちにとって、こうしてどんな苦しみや悲しみやあるいは悩みを持ちながらでも今生きていくということをまず第一に受け止めていく、認めていくこと、そこから一緒に考えていけたら良いのかなと思います。

「弟子たちは主を見て喜んだ」

私たちも復活したキリストがもしそうやって現れたら喜びをもって迎え入れることができるでしょうけども、でもその人が今生きていくということをまた喜びを持って見ることができたらきっとこの復活したキリストとそこに何らかのつながりを私たちは、感じたりあるいは読み取ることはできるのではないかなと、ご一緒に復活節、こうした思いをもって歩んでいきましょう。

(2023年4月16日) (記 今井 繁)



# おしらせ



## 1 コロナ5類移行に伴う5月14日以降の主日ミサ対応について

### ① ミサ参加制限

- ブロック別制限は廃止し、毎週参加を可能とする。
- 一般（未信徒）の参加を認める。

### ② 感染予防策

- 3密回避のため、聖堂（メイン）と講堂（サブ）の2会場実施を継続する。
- 聖堂は長椅子を3人掛けで使用する。2脚をセンターから戻し、22脚×3人＝66人に、2階席を加え75人定員とする。
- クッションは配置せず、当日、3人掛けと案内することで対応する。
- 講堂は60脚程度の椅子を準備する。
- マスク着用は個人判断とする（実施済）。
- 3密回避のため、聖体拝領時の換気は継続する。
- 名簿記入、受付パーテーションは廃止する。
- 聖堂と講堂入口に手指消毒用の消毒を設置する。但し、現行の拝領時の消毒は行わない。気になる方は、ご持参していただく。
- 検温は行わず、自宅で済ませていただく。

### ③ 会場準備・清掃

	会場準備：清掃	聖堂
第1週	西、山城、峡南 ブロック	ベトナムグループ
第2週	東、南、中央、北 ブロック	ブラジルグループ
第3週	西、山城、峡南 ブロック	韓国グループ
第4週	東、南、中央、北 ブロック	フィリピングループ
第5週	ミサの参加者	

- 聖堂は、その日のミサのある外国籍グループにさせていただきます。

## 2 教会委員会

5月14日(日) 11:30 ~ サントルチア講堂にて教会委員会が行われます。  
※当日参加できない場合は、代理の方に出席をお願いしてください。

## 3 帰天のおしらせ

テレジア 遠藤 福恵 (えんどう ふくえ) 様 (南ブロック)  
4月3日(月) 帰天されました。4月6日(木) 葬儀ミサがとりおこなわれました。  
テレジア 遠藤 福恵 様の在りし日のお姿を忍び、永遠の安息をお祈りいたしましょう。

## 4 地域福祉委員会

トルコ・シリア大地震救援募金へのご協力ありがとうございました！教会内・街頭(含、  
口座振り込み) 募金でご協力頂きましたお金をカリタス・ジャパンに4月4日送金致  
しました。教会内募金 94,598円 街頭募金 161,488円引き続き、今なお、悲しみ  
と苦しみの中におられる被災者の皆さまへのお祈りをお願い致します。

- |   |          |          |         |         |
|---|----------|----------|---------|---------|
| 5 | きずなの会    | お休み      |         |         |
| 6 | 典礼委員会    | 5月20日(土) | 9:00 ~  | センターホール |
| 7 | 地域福祉委員会  | 5月21日(日) | 12:00 ~ | センターホール |
| 8 | 青少年育成委員会 | お休み      |         |         |
| 9 | 広報委員会    | 5月28日(日) | 13:00 ~ | センターホール |

## 10 「世界広報の日」の献金(5月14日)

カトリック教会は、第2バチカン公会議の最初の公文書として出された「広報機関に関する教令」  
によって、全世界で毎年、「世界広報の日」を記念するように決めました。日本では、復活節第6  
主日に「世界広報の日」のために祈り、「世界広報の日」のテーマを教会全体で考え、祈り、献金  
を行います。

### 月定献金振込先 (教会維持費)

山梨中央銀行 本店営業部 普通預金 188674

### 墓地・納骨堂管理費振込先 (毎年1月~5月中に)

山梨中央銀行 本店営業部 普通預金 1402890

受取人(宗) カトリック横浜司教区甲府カトリック教会

## 関係団体などからのお知らせ

## (1)NPO法人こどもサポートやまなし

## ①運営委員会・理事会

5月16日(火)18時30分より、運営委員会・理事会をサンタルチア講堂で行います。

## ②学習会

今月の学習会は、5月14日(日)、5月28日(日)の13時30分より山梨カトリック福祉センターで行います。

.....

3月25日(土)四旬節黙想会が行われました。

指導司祭は、西村英樹神父(山手教会助任)20名の信徒が参加いたしました。

## \*ルドヴィゴ茨木・西村 英樹 神父様 略歴

1979年 カトリック清瀬教会にて、ハクシャ神父様より受洗

1988年 白柳大司教様より堅信 同年育英工業高等専門学校(現サレジオ高専)

1996年 カトリック小金井教会に転籍

1999年 横浜教区 カトリック鷺沼教会へ転籍

2015年 日本カトリック神学院入学

2021年 東京カトリック神学院卒業

同年3月20日 横浜教区 梅村司教様より叙階

現在 横浜教区カテドラル(司教座)カトリック山手教会

助任司祭





## 主日ミサ 該当ブロック表



日	時間	場所	該当ブロック
5月 7日(日)	10:30~	聖堂・講堂	西・峡南・山城ブロック
5月14日(日)	10:30~	聖堂・講堂	<u>制限なし</u>
5月21日(日)	10:30~	聖堂・講堂	
5月28日(日)	10:30~	聖堂・講堂	



## 今月の教会カレンダー（典礼暦・外国語ミサ・行事等）



5月 5日(金) 初金ミサ	ありません
7日(日) 復活節第5主日	10:30 ~ ミサ (西・峡南・山城ブロック) 14:00 ~ ベトナム語ミサ (tiếng Việt)
14日(日) 復活節第6主日	10:30 ~ ミサ (参加制限なし) 11:30 ~ 教会委員会 15:00 ~ ポルトガルミサ (Português)
21日(日) 主の昇天 (復活節第7週)	10:30 ~ ミサ (参加制限なし) 12:30 ~ 韓国語ミサ (한글)
28日(日) 聖霊降臨の主日	10:30 ~ ミサ (参加制限なし) 14:00 ~ 英語ミサ (English)

.....

6月 2日(金) 初金ミサ	9:30 ~ ミサ (参加制限なし)
4日(日) 三位一体の主日 (年間第9週)	10:30 ~ ミサ (参加制限なし) 14:00 ~ ベトナム語ミサ (tiếng Việt)